

テレビ静岡 平成27年1月度 番組審議会概要

平成27年1月29日(木)
17時00分～18時00分
ホテル アソシア

－ 出席委員 －

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子
木村 精治 上柳 正仁 深山 茂 齋藤 照安 藤田 尚徳

－ 議 題 －

番組名 スーパーニュース年末SP2014 未来への道標
放送日時 平成26年12月26日(金)
16時50分～17時54分(64分番組)

－ 番組内容 －

今日の番組審議会は、去年12月26日に放送した「スーパーニュース年末スペシャル 2014 未来への道標(みちしるべ)」について審議した。

番組は去年一年間のニュースを振り返るもので、時間的に長く扱ったニュースをベースに、静岡の人口問題、スポーツなどの一年を整理して伝えた。

－ 審議概要 －

- ◎「ニュースをランキングづけしていたので、興味を持って見る事が出来た」
- ◎「人口減少問題は、ショッキングだったが、分かりやすく説明していたので、問題提起になったと思う」
- ◎「タイムリーな番組。ジャンル別に様々な角度からまとめ、掘り下げていたので、去年の番組より見ごたえがあった」
- ◎「暗い問題を取り上げつつ、明るい話題で終わっていた。構成的に良かったのではないかなと思う」
- ◎「番組の流れに、動と静の使い分けがあってスピーディー。静岡の1年間が良く分かった」
- ◎「教育に関する行政の対立で、キャスターが『子供の存在を忘れてる』と言っていた。良いコメントで共感した」
- ◎「BGMの使い方がとてもうまく、ニュース項目にフィットしていた」

- ◎「ニュースの時間軸が行ったり来たりするので、その点で工夫が欲しかった」
- ◎「ランキングなのか、テーマなのか、分かりにくい。視聴者にやさしい作りをして欲しい」
- ◎「ランキングの際、1年間に何分放送したのか、表記すべきだったと思う」
- ◎「道標というのであれば、そのニュースの現在と、今後どうすべきかも伝えることが大切」
- ◎「出演者が傘をさして『雨模様』と言っていたが、本来は雨の降り出しそうな状況として使用する言葉」
- ◎「番組が静岡市中心になりがちなので、地域ごとにまとめる手法も検討して欲しい」

次回の番組審議会は平成27年3月12日（木）の予定。（2月は休会）